
SEGA®
イニシャル
頭文字D
Special Stage
sega rosso™

このたびは“PlayStation 2”専用ソフトウェア『頭文字D Special Stage』をお求めいただき、誠にありがとうございました。ゲームを始める前に、この解説書を必ずお読みください。

CONTENTS ［目次］

■このゲームは別売の“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）対応です。セーブには**230KB以上**の空き容量が必要です（→P.18）。ソフトを起動する前に“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）をMEMORY CARD差込口1または2にセットしてください。

■起動時に本ゲームデータの入った“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）を接続していると、自動的にゲームデータがロードされます。各モードの進行データやオプションの設定は、ゲームデータに含まれています。
他の“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）に入っているゲームデータを選択してプレイしたい場合は、【セーブ＆ロード】（→P.18）で別の“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）を選択してください。

■このゲームには自動セーブ機能はありません。各モード終了後の［セーブ］または【セーブ＆ロード】でゲームデータのセーブを行わないと、それまでプレイした内容が保存されませんのでご注意ください。

■“PlayStation 2”本体ブラウザ画面で“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）のデータを確認等する場合、このゲームのデータは下記のように表示されています。
ゲームデータ…頭文字Dスペシャルステージ ゲームデータ
リプレイデータ…頭文字Dリプレイデータ KO妙義 0'00" 000（例）
※リプレイデータの「KO/ST/TA」は「公道最速伝説/ストーリー/タイムアタック」モードを示しています。

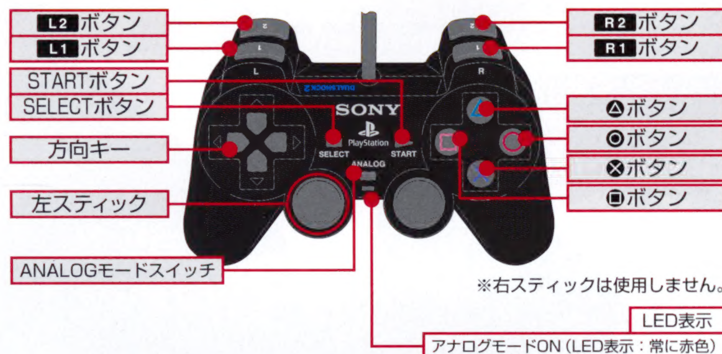
本ソフトウェアのゲーム内容はフィクションであり、ゲーム内に登場する車両はその性能・仕様等において実際のものとは異なる場合があります。また、公道においてこのゲームの内容を真似する行為は危険ですので絶対にしないでください。

SLPM 65268 / 68509

基本操作方法

このゲームは1人用です。コントローラ、アナログコントローラ（DUALSHOCK）、アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）に対応しています。ゲーム起動時に、コントローラまたはアナログコントローラをコントローラ端子1にセットしてください（コントローラ端子2には対応していません）。

アナログコントローラ（DUALSHOCK 2）



※右スティックは使用しません。

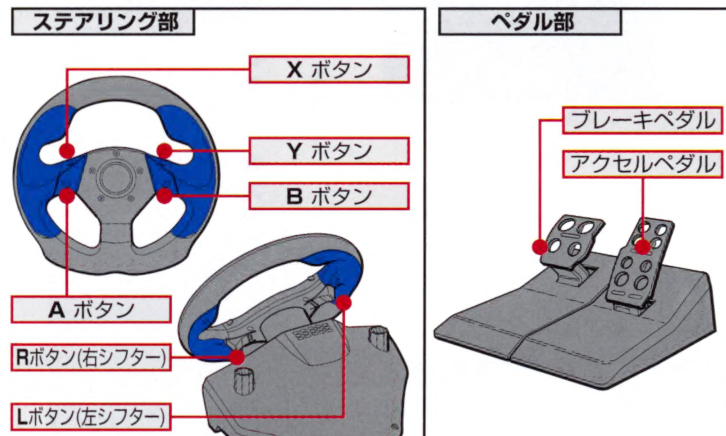
LED表示
アナログモードON（LED表示：常に赤色）

	レース時の操作	リプレイ時の操作	メニュー画面時の操作
左スティック	ハンドル	-	カーソル移動
方向キー	ハンドル	-	カーソル移動
△ボタン	-	-	キャンセル 前画面へ戻る
□ボタン	ブレーキ	-	キャンセル 前画面へ戻る
○ボタン	-	-	決定
×ボタン	アクセル	-	決定
R1ボタン	シフトアップ	-	-
R2ボタン	視点変更	視点変更	-
L1ボタン	シフトダウン	-	-
L2ボタン	ヘッドライト	タイム・タコメーター表示切り替え	-
STARTボタン	ポーズメニュー	ポーズメニュー	ゲーム開始
SELECTボタン	-	-	登録車データ削除（ガレージのみ）

※解説書では、各操作をアナログコントローラ（DUALSHOCK 2）で説明しています。
※アナログモードは常にONに設定されており、LED表示は常に赤色です。
※このゲームは振動機能に対応しています。振動機能のON／OFFは、【オプション】（→P.19）の［ゲームセッティング］内「バイブレーション」で切り替えられます。
※上記の操作一覧は初期設定時のものです。
※ボタン操作の設定は【オプション】（→P.19）の［コントローラ設定］で変更できます。
※コントローラは振動機能に対応していません。

ロジクール社製 ステアリングコントローラ「GT FORCE®」（別売）

別売のステアリングコントローラ「GT FORCE」を使用すると、ステアリングやペダルで実車さながらの操作が楽しめます。使用する前に、「GT FORCE」に付属の取扱説明書をお読みください。"PlayStation 2" 本体の電源を入れる前に上側のUSB端子（"PlayStation 2" 本体を横置きの場合）に直接接続し、本体起動中は抜き差ししないでください。USBハブは使用できません。"PlayStation 2" 本体の起動時には、調整のためステアリングが自動で動きます。ステアリングの周囲に十分な余裕があるスペースに設置し、手を触れないでください。



	レース時の操作	リプレイ時の操作	メニュー画面時の操作
ステアリング	ハンドル	-	カーソル移動（左右）
X ボタン	-	タイム・タコメーター表示切り替え	登録車データ削除（ガレージのみ）
A ボタン	ポーズメニュー	ポーズメニュー	ゲーム開始
Y ボタン	視点変更	視点変更	キャンセル
B ボタン	ヘッドライト	-	決定
Lボタン（左シフター）	シフトダウン	-	カーソル移動（上）
Rボタン（右シフター）	シフトアップ	-	カーソル移動（下）
アクセルペダル	アクセル	-	決定
ブレーキペダル	ブレーキ	-	キャンセル

※「GT FORCE」接続時は、「GT FORCE」による操作を優先します。コントローラ端子に接続された、アナログコントローラでの操作はできません。
※ハンドルのキャリブレーション設定、フィードバック機能のON／OFF、ステアリング補正は【オプション】（→P.19）の［コントローラ設定］内「GT FORCE」で変更できます。なお、変更した設定はゲームデータにセーブされませんので、起動するたびに設定し直してください。

画面の見方

【公道最速伝説】【ストーリー】【タイムアタック】【リプレイ】の4つのモードの画面の見方を紹介します。

公道最速伝説（→P.8）



ドライバーズビュー

1. バックミラー（ドライバーズビューのみ）
2. 残りタイム
3. トータルタイム
4. セクションタイム／ラップタイム（妙義・碓氷のみ）
5. コースナビ
6. ライバルとの距離
   ＋表示:ライバルが後方を走行
   －表示:ライバルが前方を走行
7. ライバルの顔
8. ライバルの名前
9. タコメーター
10. シフト
11. スピード

ストーリー（→P.12）

プレイするステージによっては、画面表示の一部が異なります。



1. バックミラー（ドライバーズビューのみ）
2. 残りタイム
3. トータルタイム
4. セクションタイム
5. コースナビ
6. ライバルとの距離
7. ライバルの顔
   ステージによって紙コップや主人公、助手席に乗っている登場人物の場合もあります。
8. 主人公／ライバルの名前
9. タコメーター
10. シフト
11. スピード

タイムアタック（→P.14）



1. バックミラー（ドライバーズビューのみ）
2. トータルタイム
3. セクションタイム／ラップタイム（妙義・碓氷のみ）
4. コースナビ
5. レコード（ベスト）
   総合／車種／自己ベスト
6. レコードとの差
   総合／車種／自己ベスト
7. タコメーター
8. シフト
9. スピード

リプレイ（→P.17）



1. トータルタイム
2. セクションタイム／ラップタイム（妙義・碓氷のみ）
3. リプレイ表示
4. タコメーター
5. シフト
6. スピード

ポーズメニュー【ストーリー／公道最速伝説／タイムアタック／リプレイ】



ストーリー／公道最速伝説
タイムアタック



リプレイ

【公道最速伝説／ストーリー／タイムアタック／リプレイ】のポーズメニューは基本的に同じ内容で構成されています。レース中あるいはリプレイ中にSTARTボタンを押すと左記の画面が表示されるので、項目を選択してください。

Continue

レース画面に戻ります。

Retry

レースの最初から再プレイします。
【リプレイ】では表示されません。

Exit

レースやリプレイをやめます。レースを途中で中断した場合、【公道最速伝説】ではバトルに負けたことになります。なお、【ストーリー】ではクリア条件を失敗したことになります。

ゲームスタート

ゲームを起動するとオープニングデモ表示後、タイトル画面に切り替わります（オープニングデモの途中にSTARTボタンを押すとタイトル画面に変わります）。STARTボタンを押すとメインメニューが表示されるので、メニュー項目を選択して決定してください。



公道最速伝説

原作に登場するキャラクターたちとプレイヤーが、1対1でバトルするモードです。

>>公道最速伝説→P.8

ストーリー

原作『頭文字D』の主人公・藤原拓海となって数々のバトルやイベントをクリアしていくモードです。

>>ストーリー→P.12

タイムアタック

コース、時間帯、天候を選択して、タイムを競うモードです。

>>タイムアタック→P.14

リプレイ＆レコード

プレイヤーの走りをリプレイすることができます。また、各コースのコンディションごとにランキングを閲覧することができます。

>>リプレイ&レコード→P.17

池谷先輩の車紹介

『頭文字D Special Stage』に登場する車を、池谷先輩が紹介してくれます。【ストーリー】をクリアし、条件を満たすと紹介される車種が増えます。

>>池谷先輩の車紹介→P.18

セーブ＆ロード

『頭文字D Special Stage』のゲームデータをセーブしたりロードすることができます。

>>セーブ&ロード→P.18

オプション

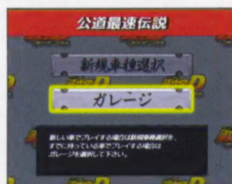
各種設定を変更することができます。

>>オプション→P.19

各モードの紹介

公道最速伝説

各地のコースに遠征し、原作に登場するライバルたちとバトルして公道最速を目指すモードです。



公道最速伝説メニュー

【公道最速伝説】を選択するとメニュー画面が表示されます。実行する項目を選択して決定してください。

新規車種選択

新しい車を登録してプレイしたい場合に選択します。

ガレージ

登録済みの車でプレイする場合に選択します。

新規車種選択

初めてこのモードをプレイする、または新たに車を登録したい場合にこのモードを選択します。以下の通りにプレイヤーの車を決定してください。なお、ガレージに登録できる車は同一車種含む32台までです。



メーカー選択

自動車メーカーを選択して決定します。



車種選択

車種を選択して決定します。車種選択時に方向キー（または左スティック）⬆⬇で色を変えることができます。



パーツコース

パーツ装着コースの選択が行えます。コースを選択して決定してください。選んだコースにより、ポイント（→P.10）をためることによって自動的にパーツを装着して車がチューニングされていきます。なお、［ノーマルコース］を選ぶと、チューニングは行われますが外装パーツは装着されません。



プレイヤー名入力

プレイヤーの名前を入力して決定してください。かな・カナ・英数字を選んで文字を入力してください。入力を終えたら「終」を選択してください。名前入力が終了すると、「ガレージに車を登録しますか？」と聞いてくるので、実行したい項目を選んでください。次に［トランスミッション選択］に進みます。

>>トランスミッション選択→P.9

ガレージ



［ガレージ］を選ぶとガレージ画面に切り替わり、登録車が表示されます。バトルに使用する車を選択し決定してください。また、車選択時に登録車の情報確認や削除が行えます。

登録車／チューニング内容確認



方向キー（または左スティック）⬇で登録車情報が、もう一度押すとチューニング内容を確認できます。

登　録　車

［名前／メーカー／車種／ボディカラー／ポイント］

チューニング内容確認

［コース／チューニング／装着パーツ］

車の削除



登録済みの車を削除することができます。SELECTボタンを押すと「削除しますか？」と聞いてくるので、実行したい項目を選んでください。なお、削除するとその車の現在の情報や勝敗データ等も削除されますのでご注意ください。

トランスミッション選択



オートマチック（AT）かマニュアル（MT）かいずれかを選んで決定します。

コース選択



走るコースを選択します。初めは初級を選び腕を磨きましょう。少しずつ腕に自信がついてきたら中級、上級…と進めていくことがライバルに勝ち抜き、公道最速に近づくための第一歩です。

ライバル選択／BGM変更



バトルをするライバルを選択してください。レベルはライバルの強さを表し、★が多いほど強いライバルであることを示しています。

ライバル選択時に方向キー（または左スティック）⬆⬇でBGMを変更することができます。



バトル開始

ライバルとのバトルが始まります。峠を回り、ライバルより先に「FINISH」すると勝者となります。「FINISH」できなかった場合は、バトルの結果画面が表示されます。

>>画面の見方→P.4



リプレイ

「FINISH」すると、リプレイメニューが表示されます。実行したい項目を選択して決定してください。

リプレイ

今のバトルをリプレイで閲覧することができます。リプレイが終了するとリプレイメニューに戻ります。

>>画面の見方→P.5





リプレイセーブ

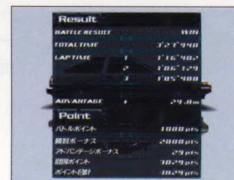
バトルのリプレイをセーブまたはリプレイデータを削除することができます。[セーブ／削除] のいずれかを選択し決定するとMEMORY CARD差込口選択画面が表示されます。“PlayStation 2” 専用メモリーカード(8MB)を選択すると、セーブ(削除)するページが表示されるので、セーブ(削除)場所を指定して決定してください。確認画面が表示されるので、[はい／いいえ] から選択し決定してください。セーブまたは削除が終了したら🅐・🅑ボタンで前の画面に戻ってください。
なおセーブの際、既存のリプレイデータを選択した場合は上書きセーブになります。

リプレイデータをセーブするには、1ファイルにつきおよそ60KB以上〜350KB以上の “PlayStation 2” 専用メモリーカード（8MB）の空き容量が必要です（レース時間によって容量が変動します）。セーブする場所で「新規作成」を指定して決定してください。

ポイントについて

『頭文字D Special Stage』ではポイント制を導入しています。ポイントは勝っても負けても獲得できますが、強敵に勝つほど高いポイントを獲得することができます。また、ポイントが規定以上たまると、チューニングされて車の能力が高くなります。どんどんポイントを獲得して、より性能の良い車にしていきましょう。

次へ



[次へ] を選択するとバトルの結果画面が表示され、ポイントが加算されます。ポイントが規定以上たまるとパーツが装着されます。

Result

BATTLE RESULT	プレイヤーが勝利（WIN）したか敗北（LOSE）したかを表示
TOTAL TIME	バトルの総合タイム
SECTION TIME	1区間にかかったタイム（妙義・碓氷のみLAP TIMEで表示）
ADVANTAGE	ライバルとの距離差を＋－m（メートル）で表示

Point

バトルポイント	バトルによって取得できるポイント数
勝利ボーナス	バトルに勝利した場合に加算されるポイント
アドバンテージボーナス	ライバルとの距離差をポイントに換算した数字
取得ポイント	バトルポイント・勝利ボーナス・アドバンテージボーナスを加算した総合ポイント数
ポイント合計	車の総合ポイント数



「バトル結果デモ」終了後、コンティニューメニューが表示されます。実行したい項目を選択して決定してください。

バトルする

レース画面に切り替わり、レースが開始されます。

峠選択

コース選択画面に移動し、別のコースを選択することができます。

終了

【公道最速伝説】を終了し、メインメニューに戻ります。終了時にゲームデータを「セーブしますか？」と聞いてきますので［はい／いいえ］のいずれかを選択してください。

>>セーブ&ロード→P.18

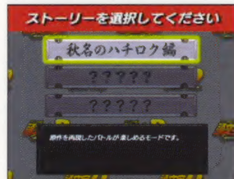
峠を制覇しよう

峠（コース）に登場するライバル全員に勝利すると、エリアを制覇したことになります。
また、一度倒したライバルたちに再挑戦すると、メッセージが変わります。



ストーリー

原作『頭文字D』の主人公・藤原拓海となって、数々のバトルやイベントをクリアしていくモードです。【ストーリー】を選択するとストーリーモードメニューが表示されます。項目を選択して決定してください。



ストーリーセレクト

プレイするストーリーを選択し決定してください。
はじめはストーリー『秋名のハチロク編』のみ選択が可能です。クリアすると、次のストーリーが選択できるようになります。



トランスミッション選択

オートマチック（AT）かマニュアル（MT）かいずれかを選んで決定します。



ステージセレクト

プレイするステージを選択し決定してください。
はじめはStage1「ハチロク買おーぜ 1」のみ選択が可能です。クリアすると、次のステージが選択できるようになります。

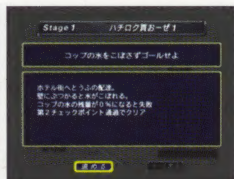
ストーリーの流れ

ここでは1つのステージを見ながら、ストーリーモードの基本的な流れを紹介します。



バトル前イベント

ステージの導入イベントが始まります。STARTボタンでイベントをスキップすることができます。



クリア条件

選んだステージに設定されたバトルのクリア条件が表示されます。［コース表示］を選択すると、そのステージのコースと特徴が表示されます。
［進める］を選ぶとレース画面に切り替わります。



バトル開始

バトルが開始されます。条件クリアを目指して頑張りましょう。

>>画面の見方→P.4



リプレイ

条件をクリアすると、リプレイメニューが表示されます。実行したい項目を選択して決定してください。
選択方法、進め方は【公道最速伝説】の［リプレイ］を参照してください。

>>リプレイ→P.10

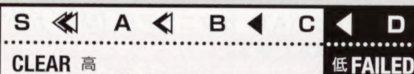
なお、【ストーリー】でセーブしたリプレイデータは、【タイムアタック】でゴーストカーとして使用することができません。

>>ゴーストカー読み込み→P.15

次へ～コンティニューメニュー

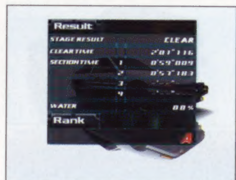
［次へ］を選択するとバトルの結果画面が表示され、C以上の評価を取ればクリアとなります。
その後「バトル後イベント」に切り替わり、コンティニューメニューが表示されるので、実行したい項目を選択して決定してください。

■評価



高い評価を得ると、【池谷先輩の車紹介】で紹介される車種の数が増えるなど、いいことがあるかもしれません。

>>池谷先輩の車紹介→P.18



リトライ

同じステージのはじめから再挑戦します。

次へ

クリア条件を満たすと表示され、選ぶと次のステージのイベントに進みます。

ストーリー選択

選ぶと［ストーリーセレクト］に戻ります。

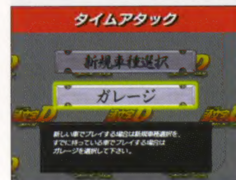
終了

メインメニューに戻ります。終了時にこれまでの結果をゲームデータにセーブするか聞いてくるので選択してください。



コース、天候、時間帯を選択して、プレイヤーだけで峠を攻めるモードです。走行中はコース別、車種別、自己ベストのタイムが表示されます。
完走後、自己ベストを記録すると【リプレイ&レコード】でパスワードが発行され、インターネット環境が整っているパソコンをお持ちの場合は、インターネットランキングに登録することができます。

>>リプレイ&レコード→P.17



タイムアタックメニュー

【タイムアタック】を選択するとメニュー画面が表示されます。実行する項目を選択して決定してください。選択内容は【公道最速伝説】の［公道最速伝説メニュー］と同じです。

>>公道最速伝説メニュー→P.8

新規車種選択

新しい車を登録してプレイしたい場合に選択します。選択方法、進め方は【公道最速伝説】の［新規車種選択］を参照してください。

>>新規車種選択→P.8

ガレージ

登録済みの車でプレイする場合に選択します。選択方法、進め方は【公道最速伝説】の［ガレージ］を参照してください。

>>ガレージ→P.9



トランスミッション選択

オートマチック（AT）かマニュアル（MT）かいずれかを選んで決定します。



コース選択

走るコースを選択して決定します。



ルート選択

［下り／上り］などタイムアタックするルートを選択し決定してください。



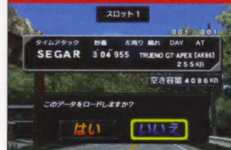
天候選択

タイムアタックする天候を選択します。
［DRY（晴）／WET（雨）］のいずれかを選択して決定してください。



時間帯選択

時間帯を選択します。［DAY（昼）／NIGHT（夜）］のいずれかを選択して決定してください。なお、時間帯が夜のみのコースは時間帯選択が表示されません。



>>リプレイセーブ→P.10

ゴーストカー読み込み

【タイムアタック】で［リプレイセーブ］したデータをゴーストカーとして登場させることができます。
ゴーストカーとして登場可能なリプレイデータは、コース、ルート、天候が同じ条件のデータのみです。
［はい］を選択するとMEMORY CARD差込口選択画面が表示されるので、ロードする"PlayStation 2"専用メモリーカード（8MB）を選択してください。
次に、ロードするデータを選択し決定すると確認画面が表示されるので、［はい／いいえ］のいずれかを選択し決定してください。

ゲームデータをゴーストカーとして登場させることはできません。また、【公道最速伝説】【ストーリー】のリプレイデータをゴーストカーとして読み込むことはできません。



タイムアタック開始

タイムアタックが開始されます。

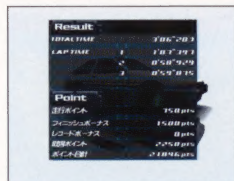
>>画面の見方→P.5



リプレイ

タイムアタックし終わると、リプレイメニューが表示されます。実行したい項目を選択して決定してください。選択方法、進め方は【公道最速伝説】の［リプレイ］を参照してください。なお、保存できるリプレイ時間は約5分です。その時間を超えるとリプレイメニューが表示されません。

>>リプレイ→P.10



タイムアタック結果

リプレイメニューで［次へ］を選択するとタイムアタックの結果画面が表示され、ポイントが加算されます。ポイントが規定以上たまるとパーツが装着されます。「TOTAL TIME」「SECTION TIME」「取得ポイント」「ポイント合計」の詳細はP.11をご覧ください。

走行ポイント	走行することによって加算されるポイント
フィニッシュボーナス	フィニッシュした際加算されるポイント
レコードボーナス	タイムを更新する際加算されるポイント

コンティニューメニュー

結果画面が終了すると、コンティニューメニューが表示されます。メニューを選択して決定してください。選んだ項目の詳細についてはそれぞれのページをご覧ください。



リトライ

レースのはじめから再プレイします。

峠選択

コース選択画面に切り替わり、タイムアタックする峠を変更します。

車種選択

タイムアタックメニューに戻り、車の変更が行えます。

>>タイムアタックメニュー→P.14

終了

メインメニューに戻ります。終了時にゲームデータを「セーブしますか？」と聞いてきますので［はい／いいえ］のいずれかを選択してください。

>>セーブ・ロード→P.18



登録して走り屋の頂点を目指そう！

『頭文字D Special Stage』公式ホームページでは、インターネットランキングを開催しています。レコード画面に表示されたパスワードと認証用確認キーを登録ページに入力することで、全国レベルでのランキングを知ることができます。

http://www.segarosso.com/INITIALD/

●詳細は上記ホームページにてご確認ください。
●お持ちのインターネット環境の整ったパソコンでアクセスしてください。
●ネットワークサービスの提供は、諸事情により、ある一定の予告期間を経て終了する場合があります。



【公道最速伝説】【ストーリー】【タイムアタック】での走りをリプレイすることができます。また、各コースのコンディションごとにランキングを閲覧することができます。【リプレイ＆レコード】を選択すると右画面が表示されるので、実行したい項目を選んで決定してください。

リプレイ



リプレイを選択するとリプレイメニューが表示されます。実行したい項目を選択して決定してください。

リプレイ

リプレイを閲覧できます。［リプレイ再生］を選ぶとMEMORY CARD差込口選択画面が表示されます。リプレイデータの入った“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）を選択してください。

次に、ロードするリプレイデータを選択すると確認画面が表示されるので、［はい／いいえ］を選択し決定してください。リプレイデータの再生が終了したらメニューが表示されます。もう一度見たい場合は［リプレイ］を、終了する場合は［終了］を選択してください。リプレイを途中でやめる場合はSTARTボタンを押してポーズメニューから終了させることができます。

>>ポーズメニュー→P.5

削除

リプレイデータを削除します。リプレイデータ削除画面が表示されたら、削除したいデータを選択して決定してください。次に確認画面が表示されるので、［はい／いいえ］を選択してください。

レコード

【タイムアタック】のランキングレコードと、インターネットランキング用のパスワードと認証用確認キーを閲覧することができます。閲覧したい峠を選択するとレコード画面が表示されるので、下記の操作で確認してください。



パスワード：15ケタ
確認キー　：　7ケタ

閲覧する際の操作方法

方向キー or 左スティック←→	条件（ルート、天候）変更
方向キー or 左スティック↑↓	レコード（パスワード表示）の選択
○・×ボタン	総合ランキング／車種別の切り替え
△・□ボタン	前画面に戻る



池谷先輩の車紹介

池谷先輩が登場し、このゲームで登場する車を詳しく紹介してくれます。車種を選択して決定してください。なお、【ストーリー】のステージクリア時の評価によって紹介してくれる車が増えていきます。モード選択時や車種選択時に△・■ボタンを押すと1つ前の画面に、レース画面時にSTARTボタンを押すと車種選択に戻ります。



セーブ＆ロード

『頭文字D Special Stage』のこれまでのゲームデータをセーブしたり、他の“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）に入っているゲームデータをロードすることができます。

セーブ

［セーブ］を選択し決定するとMEMORY CARD差込口選択画面が表示されます。
セーブする“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）を選択すると確認画面が表示されるので、［はい／いいえ］を選択し決定してください。
すでに『頭文字D Special Stage』のゲームデータがある場合は上書きセーブになります。

■セーブ方法は各モード共通です。
■セーブされるゲームデータには各モードの進行データやオプションの設定が含まれており、230KB以上の空き容量が必要です。
■このゲームには自動セーブ機能がありません。セーブを行わないと、それまでプレイしていた内容は保存されませんのでご注意ください。

ロード

［ロード］を選択し決定するとセーブと同様に、MEMORY CARD差込口選択画面が表示されます。
ロードするゲームデータがある“PlayStation 2”専用メモリーカード（8MB）を選択してください。確認画面が表示されるので、［はい／いいえ］を選択し決定してください。

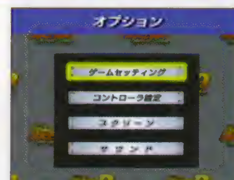


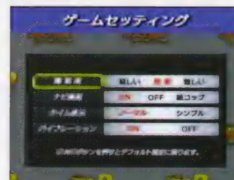
オプション

操作設定変更やサウンド設定など、各種設定が行えます。設定変更したい項目を選択して決定してください。

ゲームセッティング

ゲームの各種設定を変更します。変更したい設定項目を選択して決定、次に方向キー（または左スティック）←→で変更内容を選択して決定してください。STARTボタンを押すと初期設定に戻ります。





難易度

【公道最速伝説】のゲーム難易度を［易しい／普通／難しい］のいずれかに変更します。

ナビ画面

レース画面のナビ表示を［ON／OFF／紙コップ］のいずれかに変更します。

タイム表示

レース画面のタイム表示を［ノーマル／シンプル］のいずれかに変更します。

バイブレーション

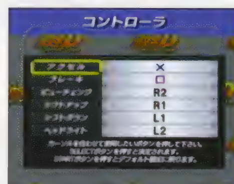
振動機能を［ON／OFF］のいずれかに変更します。

コントローラ設定

コントローラおよびGT FORCE®の操作設定等を変更します。変更したい設定項目を選択して決定してください。STARTボタンを押すと初期設定に戻ります。

コントローラ

コントローラの操作設定を変更します。変更したい操作を方向キー（または左スティック）↑↓で選択し、変更するボタンを押してください。設定済みのボタンと同じボタンに設定すると、設定済みのボタンが別の操作ボタンに割り振られます。SELECTボタンで設定を終了します。



GT FORCE

GT FORCE®の操作設定を変更します。変更したい設定項目を選択して決定、次に方向キー（または左スティック）←→で変更内容を選択して決定してください。STARTボタンを押すと初期設定に戻ります。設定内容の詳細については次ページをご覧ください。



GT FORCE

ステアリング補正

ステアリングのフォースフィードバック機能の強弱を［弱い／普通／強い］のいずれかに変更します。

フォースフィードバック

ステアリングのフォースフィードバック機能を［ON／OFF］のいずれかに変更します。

キャリブレーション

ステアリングのセンター・左右最大値、各ペダルの最大値を設定します。

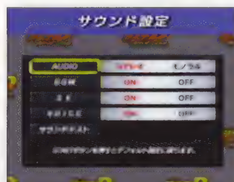
スクリーン



画面の位置を調整することができます。方向キー（または左スティック）で位置を調整し決定してください。STARTボタンを押すと初期設定に戻ります。

サウンド

サウンドに関する設定や使用曲等の鑑賞が行えます。変更したい設定項目を選択して決定、次に方向キー（または左スティック）⬅➡で変更内容を選択して決定してください。STARTボタンを押すと初期設定に戻ります。



AUDIO

サウンド出力を［ステレオ／モノラル］のいずれかに変更します。

BGM/SE/VOICE

ゲーム中のBGM／SE／VOICEを［ON／OFF］のいずれかに変更します。

サウンドテスト

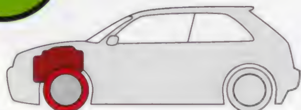
このゲームで使用されているBGM、SEを鑑賞することができます。［BATTLE BGM／BGM／SE］のいずれかから選択して決定、次に聞きたい曲を方向キー（または左スティック）⬅➡で選択して決定してください。STARTボタンで初期設定に戻ります。

登場人物＆車紹介

駆動方式について

『頭文字D Special Stage』に登場する各車両の駆動方式について簡単に説明します。

FF フロントエンジン・フロントドライブ 前輪駆動



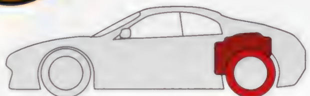
前輪駆動の宿命とも言えるFFのアンダーステアは、加速時にその傾向が強くなる。コーナー進入時には、アクセルオフやシフトダウンでフロント荷重にしてフロントタイヤのグリップを高めてやることが大切。アクセルオフによるタックイン（コーナーのイン側に車が向く現象）が強いのでこれをうまく利用するのも手である。

FR フロントエンジン・リアドライブ 後輪駆動



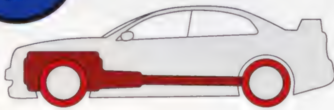
FRは、コーナリング中にアクセルを一気に開けたりするとテールスライドが起きるのでうまく操らないと挙動が乱れてスピンしやすくなる。アクセルワークでうまくスライド量をコントロールすることで、すばやくコーナーを脱出することができる。

MR ミッドシップエンジン・リアドライブ 後輪駆動



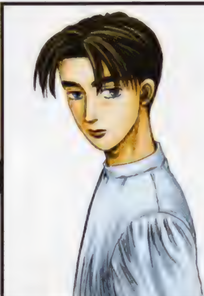
MRは、理想的な重量バランスにより高い運動性能を実現できる方式だが、コーナリングの限界付近では強いオーバーステアがスピンを誘発する難しい一面もあり、FR車以上に慎重なアクセルワークが必要になってくる。ドリフトアングルが大きくなりすぎた場合は、できるだけ早くカウンターを当てることを忘れないように。

4WD フォー・ホイール・ドライブ 四輪駆動



四輪すべてで駆動する4WDは、タイヤの負担を分散させられるのであらゆる状況下で強大なパワーを無理なく加速に使える。その分メカ的には複雑で重量もかさむので、コーナー進入時のブレーキングとフロント荷重を忘れないように注意しよう。

藤原拓海 Takumi Fujiwara



『頭文字D』の主人公。かつて秋名で知られた走り屋、文太を父に持つ。
家業のとうふ屋の配達を長く手伝っている間に卓越したテクニックを磨き、今では秋名の下りでは最速と称される天才ダウンヒラー。次々と現れるライバルたちとのバトルに切磋琢磨しながらも、日々進化していく。

TRUENO GT-APEX [AE86] FR

通称『ハチロク』。この物語の主人公が操る軽量コンパクトなFRマシン。年式が古い車だが、最新テクノロジー満載のモンスターを相手にバトルが成立するのは、車両重量の軽さと父親である文太の高度なセッティングによるところが大きい。もちろんドライバーである拓海の非凡なる才能もあっての事である。



藤原文太 Bunta Fujiwara

拓海の父。若い頃は秋名最強と言われた伝説の走り屋。現在はとうふ屋の親父。



池谷浩一郎 Kouichirou Iketani
秋名スピードスターズ



秋名をホームコースとする走り屋チーム『秋名スピードスターズ』のリーダーであり、拓海の先輩。
温厚な性格で面倒見が良く、拓海の良きアドバイザーとなってくれる。

SILVIA K's [S13]
FR

通称『S13』。スタイリッシュなボディと手頃なサイズが評価された走り屋御用達のFRマシン。エンジン過給にターボチャージャーを搭載し、現在でもチューニングのベースカーとしてファンが多い。



AKINA SPEED STARS

武内樹 Itsuki Takeuchi
秋名スピードスターズ



拓海の親友。
人当たりの良い性格だが、それが災いとなってしまうこともしばしば。走り屋になるのが夢で、遂に自分の車を手に入れるが…。

LEVIN SR [AE85]
FR

軽量コンパクトなFRマシンだが、拓海のトレノや渉のレビンとは性能が異なる。外観は似ているが1500ccのエンジンを積む樹のレビンは、通称『ハチゴー』と呼ばれる走りとは無縁のベーシックグレード。



AKINA SPEED STARS

健二 Kenji
秋名スピードスターズ



池谷の友人であり、『秋名スピードスターズ』のメンバー。

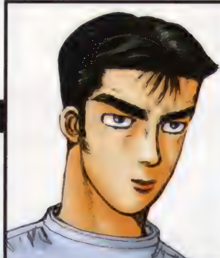
180SX TYPE X [RPS13]
FR

通称『180』。S13と基本レイアウトを共有するコンパクトなFRマシン。ターボ過給エンジンで武装し、より走りに重きを置いた180SXは兄弟車種のS13と共に走り屋達からも絶大な支持を受けた。スタイル上のポイントは少数派のリトラクタブルライト。



AKINA SPEED STARS

Takeshi Nakazato
中里　毅
妙義ナイトキッズ



妙義をホームコースとする走り屋チーム『妙義ナイトキッズ』のリーダー。一見キツめだが、情は厚い性格。豪快な走りを特長とする。

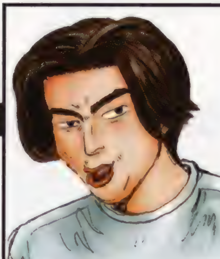
NightKids

SKYLINE GT-R V·spec II [BNR32] 4WD

通称『GT-R』。前輪と後輪の駆動力を状況に応じて最適化するアテーサE-TSシステムを搭載した4WDマシン。強大なパワーを誇るエンジンを搭載。その走りは公道に降臨したレーシングカーである。



Shingo Syoji
庄司慎吾
妙義ナイトキッズ



中里と同じ『妙義ナイトキッズ』のメンバー。メンバーの中で中里に次ぐ実力の持ち主で、特に下りにかけてはリーダーの彼さえもしのぐ。

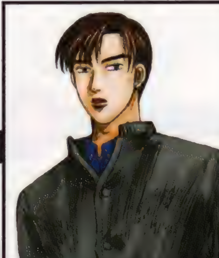
NightKids

CIVIC SiR II [EG6] FF

通称『EG6』。自然吸気ながら過激なパワーを絞り出すVTECエンジンを搭載するFFマシン。低重心&コンパクトなボディは高い戦闘力を誇る。



Ryosuke Takahashi
高橋涼介
赤城レッドサンズ



群馬エリアで最強とうたわれる『赤城レッドサンズ』のリーダー。かつては『赤城の白い彗星』と呼ばれ、今も伝説のように語り継がれているほどの実力を持つ。最速へのあくなき追求は『公道最速理論』を打ち出し、それを完成すべく「プロジェクトD」を発足させる。

RedSuns

RX-7 ∞ III [FC3S] FR

通称『FC』。軽量コンパクト&ハイパワーなロータリーエンジンを搭載したFRマシン。弟の啓介が乗るFDより一世代古い型となるが、シンプルで軽量なロータリーエンジンがもたらす理想的な前後重量バランスは高い運動性能に貢献し、戦闘力は今なお現役である。



Keisuke Takahashi
高橋啓介
赤城レッドサンズ



『赤城レッドサンズ』のナンバー2にして高橋涼介の弟。瞬間的な判断力と本能により飛び抜けたドライビングテクニックを見せ、その速さは兄にも匹敵する。実力と裏付けされた理論が加われば無敵となる可能性を秘めた、天才的ドライバー。

RedSuns

RX-7 Type R [FD3S] FR

通称『FD』。軽量コンパクト&ハイパワーなロータリーエンジンを搭載したFRマシン。ストイックなまでにコーナリング性能を突き詰めた作りにはファンが多いのも納得できる。



中村賢太 Kenta Nakamura

赤城レッドサンズ



RedSuns

『赤城レッドサンズ』のメンバー。
高橋涼介・啓介兄弟を慕い、彼らを目標に実力を身につけていく。ただ、慕うあまり思わぬ行動に出ることも…。レインバトルを得意とする。

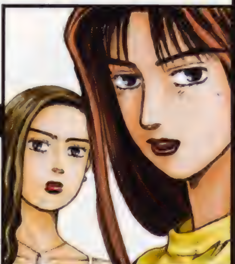
SILVIA Q's [S14] FR

通称『S14』。レスポンスの良い特性の自然吸気エンジンを搭載したFRマシン。S13型より高められたボディ剛性と広げられたトレッドにより、更に懐の深いハンドリング性能を実現。



佐藤真子 & 沙雪 Mako Sato & Sayuki

インパクトブルー



碓氷最速の女性ドライバー。真子の卓越したテクニックと沙雪の的確な指示のコンビネーションが、シルエイティの速さをより攻撃的に押し上げている。

SILEIGHTY [RPS13] FR

通称『シルエイティ』。S13シルビアのフロントフェイスを180SXに移植した事からこの名前で呼ばれるようになった。フロントフェイス移植はベースとなったFRマシンの180SXが、S13と多くの部品を共用する兄弟車種である為に可能な改造である。



須藤京一 Kyoichi Sudo

エンペラー



Emperor

いろは坂をホームとする走り屋チーム『エンペラー』のリーダー。妥協を許さない性格からくる徹底した合理性が、彼の速さを生み出す。高橋涼介とのバトルで敗北した過去を持ち、リベンジすべく群馬エリアに乗り込む。

LANCER EVOLUTION Ⅲ GSR [CE9A] 4WD

通称『ランエボⅢ』。WRC（世界ラリー選手権）出場ラリーカーのベースとなる4WDマシンである。京一のランエボはターボチャージャー過給によるアクセルレスポンスの悪化を防ぐためにWRCで採用されるミスファイアリングシステムを追加装着し、更に戦闘力を強化。



岩城清次 Seiji Iwaki

エンペラー



Emperor

『エンペラー』のメンバー。搭乗する車が持つ性能以上のモノを引き出すほどの腕を持つ。だが一方で、その性能に溺れ、冷静な判断を誤ることも。

LANCER EVOLUTION Ⅳ RS [CN9A] 4WD

通称『ランエボⅣ』。こちらもWRC（世界ラリー選手権）出場ラリーカーのベースとなる4WDマシンである。ターボチャージャー過給の過激なエンジン出力は、AYC（アクティブ・ヨー・コントロール）と呼ばれる電子デバイスを介して確実に路面に伝えられる。



秋山　渉　Wataru Akiyama



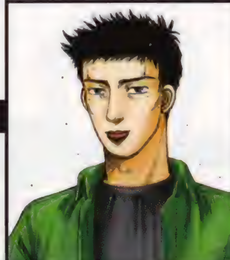
正丸をホームコースとする走り屋。
面倒見が良く、妹思い。
優しい性格の反面、勇猛果敢なキレた走りを見せる。

LEVIN GT-APEX [AE86]　FR

こちらも通称『ハチロク』。拓海が操るトレノとは兄弟車種となる軽量コンパクトなFRマシン。操縦性をも犠牲にした追加ターボチャージャーによるパワーアップは拓海のトレノとはチューニングの思想が全く異なる。



末次トオル　Toru Suetsugu　セブンスターリーフ



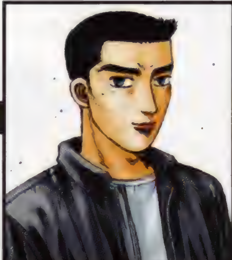
『セブンスターリーフ』のメンバー。クレイジーな突っ込みと派手なドリフトが得意。「走り屋として気持ちよく走ること」を追求している。

ROADSTER S Special [NA6CE]　FR

通称『ロードスター』。軽量コンパクトなFRオープンカー。人車一体の操縦性、クイックなステアリングや手首の動きだけで操作できるシフトレバーなど、走り好きのハートを刺激する作りが身上。



小柏カイ　Kai Kogashiwa



いろは坂をホームコースとする走り屋。文太が若かりし頃に最大のライバルだった小柏健を父に持つ。父に英才教育を受け、腕も一級。カート・二輪乗りを経て走り屋となった。

MR2 G-Limited [SW20]　MR

通称『MR2』。運動性能を重視したMRマシン。理想的な重量バランスを実現できるミッドシップレイアウトを採用。エンジンをドライバーの後方位置に搭載するために2人乗りである。



川井淳郎　Atsuo Kawai　セブンスターリーフ



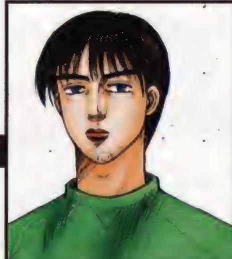
『セブンスターリーフ』のメンバー。地味ながら安定したグリップ走行で的確にコースを攻める理論派。

SKYLINE 25GT TURBO [ER34]　FR

通称『25GTターボ』。ターボ過給エンジンを搭載するFRマシン。R33型より短いホイールベースや高められたボディ剛性により、秀逸なハンドリング性能に磨きをかけた。



二 宮 大 輝 Daiki Ninomiya
東堂塾



ドリフトよりも「速さ」のみを追求する『東堂塾』所属の走り屋。塾生の中でも随一の速さと目される。

CIVIC TYPE R [EK9] FF

通称『EK-9』。ベースのVTECエンジンに更に高度なチューニングを施し搭載したFFマシン。軽量化のための快適装備の排除や専用パーツの装着等、TYPE Rとは〝メーカー純正のレーシングカー〟と呼べる内容のチューンが施された車のみに許される称号である。





『東堂塾』出身のプロレーサー。今なおホームコースでコースレコードを塗り替えるほどの実力を持つ。須藤京一とは『東堂塾』時代の同期。

舘　智 幸 Tomoyuki Tachi
東堂塾OB

スマイリー酒井 Smiley Sakai
東堂塾



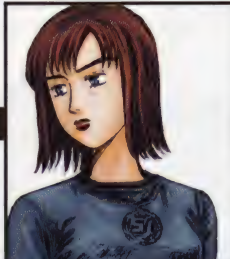
『東堂塾』所属の走り屋。バトルで本気になると笑みを漏らすため、その名で呼ばれている。その表情の不気味さが、彼の速さを物語っている。

INTEGRA TYPE R [DC2] FF

通称『インテR』。専用チューニングのVTECエンジンを搭載した、クラス世界最速と呼ばれたFFマシン。追加ターボチャージャー過給のパワーアップは圧巻の一言に尽きる。



岩 瀬 恭 子 Kyoko Iwase



埼玉北西エリアの女性ドライバー。モチベーションで走る感覚派ながらその実力は高く、ヒルクライムでは仲間内でもトップの位置を誇る。高橋啓介と運命的な（？）出会いをし、心の中で〝ダーリン〟と呼んで恋い慕っている。

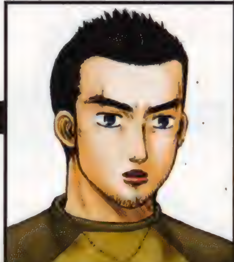
RX-7 Type R [FD3S] FR

通称『FD』。軽量コンパクト＆ハイパワーなロータリーエンジンを搭載したFRマシン。ストイックなまでにコーナリング性能を突き詰めた作りにはファンが多いのも納得できる。高橋啓介と同じ『FD』だが、彼女が乗るのはシングルタービン仕様。



坂本 Sakamoto

埼玉北西エリア連合チーム



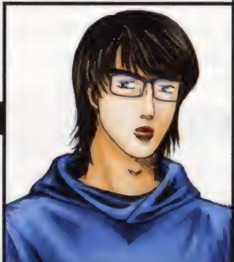
ラリーを専門とするドライバー。悪路やコントロールが難しい車であっても、四輪ドリフトを駆使して乗りこなし、速く走れる腕を持つ。

Cappuccino [EA11R] FR

通称『カプチーノ』。軽自動車枠で設計された車体は真の軽量コンパクトFRマシンと呼べる。ターボ過給で武装されたエンジンは、その小さな排気量からは想像がつかないパワーを捻り出す。



秋山延彦 Nobuhiko Akiyama



秋山渉のいとこで、同じく埼玉北西エリアの走り屋。頭が良く、卓越した洞察力と判断力で仲間内の頭脳としての役割も担う。

ALTEZZA RS-200 [SXE10] FR

通称『アルテッツァ』。デビュー時に現代版ハチロクと話題になったFRマシン。前後重量バランスに優れた車体レイアウトに支えられた高い運動性能が光る。



東京から来た二人 Two persons who came from Tokyo



東京から群馬エリアにやってきた二人組。年齢不詳で、メカやサーキット事情に詳しいのをこれ見よがしに語りまくる車オタク。

SILVIA spec-R [S15] FR

通称『S15』。戦闘力を高めたコンパクトなFRマシン。ターボ過給エンジンの大幅なパワーアップと新規採用された6速シフト等、歴代シルビア最強のスポーツ性能が注ぎ込まれた。



登場人物が搭乗している車種の他に、【公道最速伝説】【タイムアタック】で選択できる車種を紹介します。



S2000 [AP1] FR



FR ROADSTER RS [NB8C]



RX-7 SPIRIT R Type A [FD3S] FR



4WD LANCER EVOLUTION Ⅶ GSR [CT9A]



SILVIA K's AERO [S14] FR



4WD SKYLINE GT-R V·spec Ⅱ [BNR34]



IMPREZA WRX STi Version Ⅵ [GC8] 4WD



4WD IMPREZA WRX STi [GDB]



CELICA GT-FOUR [ST205] 4WD



MR MR-S S EDITION [ZZW30]

楽曲紹介

曲　名	品　番	アルバムタイトル名
GAMBLE RUMBLE	AVCT-10091	Operation Overload 7『move』
WORRY	AVCT-10031	頭文字D SOUND FILES vol.1
JOY	AVCT-10031	頭文字D SOUND FILES vol.1
SPACE BOY	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
DON'T STOP THE MUSIC	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
RUNNING IN THE 90'S	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
HEARTBEAT	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
BACK ON THE ROCKS	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
GET ME POWER	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
NO ONE SLEEP IN TOKYO	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
REMEMBER ME	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
SAVE ME	AVCD-11657	頭文字D D SELECTION 1
LOVE IS IN DANGER	AVCD-11678	頭文字D D SELECTION 2
KILLING MY LOVE	AVCD-11678	頭文字D D SELECTION 2
DON'T STAND SO CLOSE	AVCD-11678	頭文字D D SELECTION 2
STAY	AVCD-11678	頭文字D D SELECTION 2
I NEED YOUR LOVE	AVCD-11678	頭文字D D SELECTION 2
NIGHT OF FIRE	AVCD-11698	頭文字D D SELECTION 3
BEAT OF THE RISING SUN	AVCD-11698	頭文字D D SELECTION 3
ROCK ME TO THE TOP	AVCD-11698	頭文字D D SELECTION 3
GRAND PRIX	AVCA-14065	INITIAL D SUPER EURO-BEST
STATION TO STATION	AVCD-11760	頭文字D Second Stage D SELECTION 1
SPEEDY SPEED BOY	AVCD-11760	頭文字D Second Stage D SELECTION 1
MIKADO	AVCD-11760	頭文字D Second Stage D SELECTION 1
BURNING DESIRE	AVCD-11760	頭文字D Second Stage D SELECTION 1
100	AVCD-11760	頭文字D Second Stage D SELECTION 1
DON'T YOU (FORGET ABOUT MY LOVE)	AVCD-11760	頭文字D Second Stage D SELECTION 1
BIG IN JAPAN	AVCD-11760	頭文字D Second Stage D SELECTION 1
LIVE IN TOKYO	AVCA-14097	INITIAL D THE MOVIE OF SUPER EUROBEAT
THE RACE IS OVER	AVCA-14097	INITIAL D THE MOVIE OF SUPER EUROBEAT
CRAZY FOR LOVE	AVCA-14097	INITIAL D THE MOVIE OF SUPER EUROBEAT
CRAZY NIGHT	AVCA-14097	INITIAL D THE MOVIE OF SUPER EUROBEAT
EXPRESS LOVE	AVCA-14357	SUPER EUROBEAT presents INITIAL D BATTLE STAGE
CRAZY FOR YOUR LOVE	AVCA-14357	SUPER EUROBEAT presents INITIAL D BATTLE STAGE
WEST END GUY	-	未発表新曲
WHITE LIGHT	-	未発表新曲

販売：エイベックス株式会社

声優紹介

藤原拓海	三木眞一郎
藤原文太	石塚運昇
武内　樹	岩田光央
池谷浩一郎／ナレーション	矢尾一樹
健二	高木　渉
立花祐一	西村知道
高橋涼介	子安武人
高橋啓介	関　智一
中里　毅	檜山修之
庄司慎吾	藤原啓治
佐藤真子	根谷美智子
沙雪	かかずゆみ
須藤京一	田中正彦
岩城清次	川原和久
秋山　渉	松本保典
小柏カイ	神奈延年
中村賢太	岡野浩介
史浩	細井　治
茂木なつき	川澄綾子
末次トオル	中村大樹
川井淳郎	佐々木誠二
二宮大輝	森川智之
スマイリー酒井	高瀬右光
舘　智幸	中田和宏
岩瀬恭子	豊口めぐみ
秋山延彦	堀川　仁
坂本	吉野裕行
東京から来た二人	石井康嗣、肥後　誠
塚本先輩	陶山章央



Credits

Names, emblems and body designs of TOYOTA MOTOR CORPORATION and used under license to SEGA CORPORATION

"Names, emblems and body designs of NISSAN MOTOR CO., LTD. automobiles used on "INITIAL D Special Stage" are trademarks and/or intellectual properties of NISSAN MOTOR CO., LTD. and used under license to SEGA CORPORATION."

"Names, emblems and body designs of Honda Motor Co.,Ltd. automobiles used on "INITIAL D Special Stage" are trademarks and/or intellectual properties of Honda Motor Co.,Ltd. and used under license to SEGA CORPORATION."

"Names, emblems and body designs of MITSUBISHI MOTORS CORPORATION automobiles used on "INITIAL D Special Stage" are trademarks and/or intellectual properties of MITSUBISHI MOTORS CORPORATION and used under license to SEGA CORPORATION."

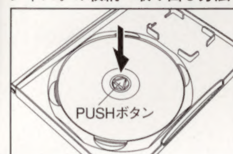
"Names, emblems and body designs of RX-7,Roadster, automobiles used on "INITIAL D Special Stage" are trademarks and/or intellectual properties of Mazda Motor Corporation and used under license to SEGA CORPORATION."

SUBARU,IMPREZA,WRX,STI names,emblems and body designs are properties of Fuji Heavy Industries Ltd. and used under license by SEGA CORPORATION.

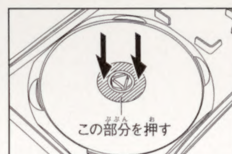
Names, emblems and body designs of SUZUKI MOTOR CORPORATION automobiles used on "INITIAL D Special Stage" are trademarks and/or intellectual properties of SUZUKI MOTOR CORPORATION and used under license to SEGA CORPORATION.

Special Thanks !
藤原とうふ店

ディスクの収納・取り出し方法



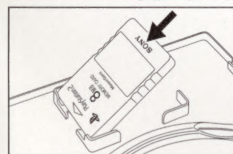
PUSHボタンを押すと、ディスクが浮き上がります。ディスクが浮いた状態になってから取り出してください。



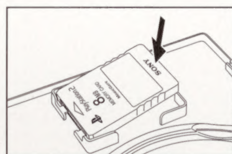
ディスクを収納するときは、ディスクの中心孔のすぐ外側を、カチッと音がするまで押し込んでください。

ディスクを無理に取り出そうとすると、ディスクが割れたり、傷が付いたり、指を挟んでけがをすることがありますのでご注意ください。また、ディスクが正しく収納されていないと、ディスクが割れたり、傷が付く原因となりますのでご注意ください。

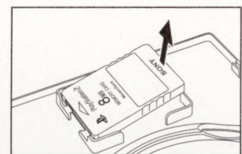
メモリーカードの収納・取り出し方法



1. メモリーカードの△印の彫り込みのある面を上にして、端子側を左端のフックに斜めに差し込んでください。



2.メモリーカードの右端を押し込んでください。



3.取り出す場合は、メモリーカードの右端から持ち上げてください。

使用上のご注意 •このディスクは家庭用コンピュータエンタテインメント・システム"PlayStation 2"専用のソフトウェアです。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。•このディスクは NTSC | J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation 2"にのみ対応しています。•ソフトウェアの「解説書」および"PlayStation 2"本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。•このディスクを"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面(タイトルなどが印刷されている面)が見えるようにディスクトレイにのせてください。•直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。•ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。•紙やテープをディスクに貼らないでください。•ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。•指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。•ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。•ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。•ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。•ディスクをケースから取り出す際には、ケースのPUSHボタンを押してディスクが浮いた状態になってから取り出してください。浮く前に無理に取り出そうとするとディスクが割れたり、指を挟んでけがをすることがあります。•プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。•このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。•このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。•お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。•"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ(スクリーン投影方式テレビ)にはつながないでください。残像現象(画面の焼き付き)が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。•ソフトウェアによっては「"PlayStation 2"専用メモリーカード(8MB)」、"PlayStation BB Unit"、"PocketStation"などが必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。•メモリーカードをケースに収める場合は、メモリーカードの△印の彫り込みのある面を上にして、端子側をケース上部のMEMORY CARD HOLDER(メモリーカードホルダー)にある左端のフックに斜めに差し込み、右端を押し込んでください。また、ケースから取り出す場合は、必ずメモリーカードの右端から持ち上げてください。端子側を無理に引き上げると、メモリーカードを破損させる恐れがありますので絶対におやめください。

健康上のご注意 •プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。•アナログコントローラ(DUALSHOCK 2)などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。•疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。•プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。•ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。•"PlayStation 2"本体の「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。

藤原とうふ店（自家用）

この商品に関するお問い合わせ先

株式会社セガ 〒144-8531 東京都大田区羽田1-2-12
セガ カスタマーサポート ナビダイヤル 0570-000-353

ゲームの内容や攻略法に関するお問い合わせにはお答えしておりません。
受付時間10:00～17:00 月～金（祝日及び弊社指定休日を除く）
※0570より省略せずにおかけください。※通話料がかかります。

※弊社の商品は、常に調査・研究・改良の努力を行っておりますので、お買い求めのソフトと印刷物の内容が一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

682-00217

SLPM 65268 / SLPM 68509